

「裏千家所蔵の優品」出陳作品目録

第一部 裏千家の優品					
番号	作品名	作者等	時代	展示期間	
				前期	後期
1	猪画賛	裏千家13代円能斎鉄中(1872-1924)筆		○	○
2	竹釣舟花入 銘ヨコ雲	千家3代元伯宗旦(1578-1658)作		○	
3	消息「雪の文」 十二月十八日付 妙庵宛	千利休(1522-91)筆		○	○
4	黒楽茶碗 銘シコロヒキ	長次郎(生没年不詳)作		○	○
5	重要文化財 臨時祭試楽調楽	藤原定家(1162-1241)筆	鎌倉時代初期		○
6	消息 十月十三日付	裏千家4代仙叟宗室(1622-97)筆		○	○
7	利休形大棗	千家3代元伯宗旦在判 関宗長(生没年不詳)作		○	○
8	黒楽茶碗 銘ヘタオチ	長次郎作		○	○
9	消息「椿句入の文」 白山首座宛	千家2代少庵宗淳(1546-1614)筆 裏千家8代又玄斎一燈(1719-71)箱書		○	○
10	竹茶杓	千家2代少庵宗淳作		○	○
11	夜桜棗	千家2代少庵宗淳好 7代中村宗哲(1798-1846)作		○	○
12	消息「塩屋釜の文」 彦九郎(宮崎寒雉)宛		江戸時代	○	○
13	赤茶碗 銘イカ栗	裏千家4代仙叟宗室作		○	○
14	竹鶴首花入	裏千家4代仙叟宗室好		○	○
15	紅葉呉器			○	
16	消息 十日付 舟木次郎左衛門宛	裏千家5代不休斎常叟(1673-1704)筆		○	○
17	竹輪無二重切花入 銘布引	裏千家5代不休斎常叟作			○
18	舟曳香合	裏千家5代不休斎常叟好 樂了入(1756-1834)作		○	○
19	一行「乾坤天地外」	裏千家6代六閑斎泰叟(1694-1726)筆	宝永2年(1702)	○	○
20	達磨炭斗	裏千家6代六閑斎泰叟好		○	○
21	黒茶碗 銘野雁	裏千家6代六閑斎泰叟作		○	○
22	竹手桶花入	裏千家7代最々斎竺叟(1709-33)在判		○	○
23	一行「山呼万歳声」	裏千家8代又玄斎一燈筆		○	○
24	赤楽振々水指	裏千家8代又玄斎一燈好 樂長入(1714-1770)作		○	○
25	焼桐棚	裏千家8代又玄斎一燈好 駒澤利斎作		○	○
26	竹画賛	裏千家9代不見斎石翁(1746-1801)筆		○	○
27	茄子大角豆画賛	裏千家9代不見斎石翁筆			○
28	独楽棗	裏千家9代不見斎石翁好・直書		○	○
29	赤平茶碗 銘老松	裏千家9代不見斎石翁作		○	○
30	古瀬戸水指 銘山猿	裏千家9代不見斎石翁直書		○	○
31	一行「一剣平天下」	裏千家10代認得斎柏叟(1770-1826)筆		○	○
32	棗釜 今日庵文字入	裏千家10代認得斎柏叟好 大西浄雪(1777-1852)造		○	○
33	横物「茶道の源意」	裏千家11代玄々斎精中(1810-77)筆	明治5年(1872)	○	○
34	瀬戸松ヶ根茶入写	裏千家11代玄々斎精中直書 樂慶入(1817-1902)作	嘉永5年(1852)	○	○
35	更好棚	裏千家11代玄々斎精中好		○	○
36	祥瑞写松竹梅水指	永樂保全(1795-1854)作		○	○
37	一行「不老門」	裏千家12代又妙斎直叟(1852-1917)筆			○

番号	作品名	作者等	時代	展示期間	
				前期	後期
38	瀧画賛	裏千家12代又妙斎直叟筆		○	○
39	兜巾香合	裏千家12代又妙斎直叟好		○	○
40	一行「万歳」	裏千家13代円能斎鉄中筆		○	○
41	柊茶杓 銘厄払	裏千家13代円能斎鉄中作		○	
42	凡鳥桐平棗	裏千家13代円能斎鉄中好 福井養寿作	大正元年(1912)	○	
43	鯉桶香合	裏千家13代円能斎鉄中好 三木表悦(1877-1949)作	大正12年(1923)	○	
44	日出棗	裏千家13代円能斎鉄中好 栗田元竺作	大正9年(1920)		○
45	十二月棗 林鐘	大橋荘兵衛作			○
46	粽画賛「智仁勇」	裏千家14代無限斎碩叟(1893-1964)筆		○	
47	龍画賛「飛躍」	裏千家14代無限斎碩叟筆		○	○
48	竹茶杓 歌銘茶の湯には	裏千家14代無限斎碩叟作		○	
49	巳宝珠香合	裏千家14代無限斎碩叟好 永樂即全(1917-98)作	昭和28年(1953)	○	○
50	祇園棗	裏千家14代無限斎碩叟好		○	
51	宝尽末広棗	裏千家14代無限斎碩叟好 14代飛来一閑(1894-1977)作			○
52	銀杏茶杓	裏千家14代無限斎碩叟作			○
53	横物「一笑」	裏千家14代無限斎碩叟筆			○

第二部 今日庵文庫所蔵の茶書

2-1	烏鼠集四巻書 四冊	編者不明	江戸時代前期成立	○	○
2-2	長歌茶湯物語 一軸	編者不明	15世紀後半-16世紀成立	○	○
2-3	普斎伝書 八軸	杉木普斎(1628-1706)筆	元禄10年(1697)成立	○	○
2-4	長闇堂記 一軸	長闇堂久保権田輔利世(1571-1640)筆か	寛永17年(1640)成立	○	○
2-5	松花堂茶会記 一帖	松花堂昭乗(1582-1639)筆		○	○
2-6	神屋宗湛茶会日記 三冊	神屋宗湛(1551-1635)著 書写者不明	安永6年(1777)書写	○	○

- ・ 目録は「裏千家所蔵の優品」の出陳作品です。
- ・ 目録の順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。
- ・ 展示内容は事情により、一部変更する場合があります。